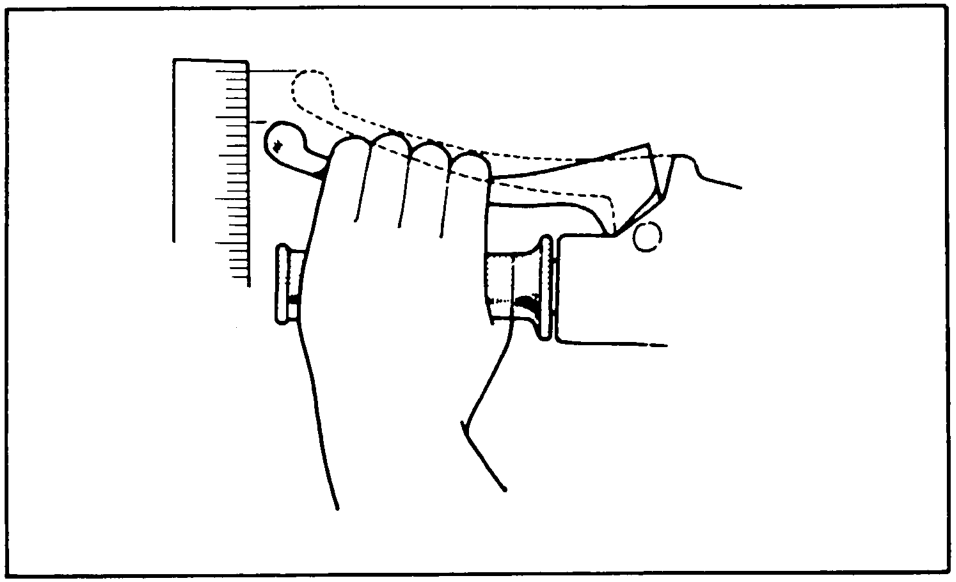
●クラッチの点検

《レバーの遊び》

抵抗を感じるまで、手でクラッチレバーを引き、レバー先端の遊びの量が規定の範囲内にあるかをスケールなどで点検します。

《クラッチの作用》

・アイドリング状態で、クラッチレバーをいっぱいに引いたとき異音がしないか、異常に重くないかを点検します。

・クラッチレバーを徐々に離して発進したとき滑りがなく、接続が滑らかであるかを点検します。